

かしわ会報



2018年10月12日かしわ会総会・懇親会



2018年10月14日かしわ会東京支部総会・懇親会



2018年10月18日札幌かしわ会総会・懇親会



2019.9.6
Vol. 25

かしわ

編集発行

北見柏陽高校同窓会

〒090-8533 北見市柏陽町567番地
北見柏陽高校内 TEL0157-24-5107

令和元年度 総会にあたって



令和元年度総会にあたって

かしわ会会長 舩 川 誠

最近は色々なことが極端になる傾向にあるように感じます。天気もまだ5月だというのに年間の最高気温を更新してみたり、真夏の7月に暖房を入れたくなるような日があったようにも思いますし、かと思えば一気に真夏日の連続記録更新、雨が降れば西日本では「これまで経験したことのないような. . .」と形容されるニュース、アメリカと中国のニュースや日本と韓国のニュースを見ていると、恐らく奥深い深慮遠謀があるのでしょうが、一見すると子供のケンカのように見えなくもなかったりとか、AIやIoTなど身の回りからアナログ的なものが無くなり、世の中から人間臭さがどんどん無くなって来ているような、昭和世代の感傷でしょうか。会員の皆様には、そのような環境にもめげず、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年の総会は、胆振東部地震によるブラックアウトから1カ月開催を延期致しました。電気が通じなくなることで、社会が機能不全に陥りました。延期の連絡を取ろうにも家の電話は停電で繋がらない、ご連絡先の把握はご自宅の電話が殆どですので、途方に暮れたことを思い出します。あつて当たり前の有難さが身に染みしたのは私だけではないでしょうが、でもまた当たり前に慣れてしまうのが人間だなともつくづく思います。そんな中で、改めて感じさせて頂いたのが、アナログ的、昭和チックな懐を感じる同窓会の結び付きです。東京支部や札幌かしわ会の皆様、ご来賓としてご挨拶をお願いしておりました先輩からは先んじてご配慮を頂き、各期の代表幹事さんのご協力のおかげで、延期して開催した平成30年度の総会も盛会裏に終えることが出来ました。感謝、感謝です。元号も令和に変わり昭和がまた遠く感じますが、同じ学び舎で同じ時代を過ごした結びつきの輪を大切にするためにも、しっかりと役割を果たして参りますこととお約束致しまして、総会開催にあたりましてのご挨拶と致します。



「行く手は、はろけし」

校長 山本周男

今年度、4月1日に第32代北海道北見柏陽高等学校長を拝命いたしました 山本 周男(やまもと ちかお)と申します。創立96年を迎えるオホーツクの伝統校、また私(29期卒)の母校でもある柏陽高校に着任できましたことに大きな喜びを感じるとともに責任の重さに身が引き締まる思いです。浅学非才ではございますが、どうぞお引き立ての程お願いを申し上げます。

かしわ会の皆様におかれましては今年、設立70周年を迎える同窓会として母校の教育活動へ物心両面にわたってご支援を賜り誠に有難うございます。

現在、柏陽高校は校訓「柏魂陽心」の下、1年次が5クラス、2・3年次は6クラスで全校生徒667名が学習・行事・部活動に励んでいます。多くの学校で「文武両道」をスローガンに掲げることが多くございますが、勿論、本校も様々な場面で、生徒を鼓舞する意味で使い、柏陽生には質の高い「バランス」と「成果」を求めています。

現状をご報告させていただきますと、今春の卒業生69期生は国公立大学合格者数が56名、私立大学224名、短大専門学校59名、公務員68名となり、それぞれの進路を切り拓いて旅立って行きました。部活動も高体連・高文連・吹奏楽コンクールでほとんどの種目において全道大会へ進出し、弓道部・美術部が全国大会へ出場しました。また、部活動ではありませんが、トランポリン競技も5名の柏陽生が全国選手権大会へ出場し、バトントワリングにおいては男子生徒1名が世界大会へ出場しております。

「Society5.0」と呼ばれるAIが社会を変えていく超スマート社会がすぐそこまで来ている時代ですが、柏陽生は「人間にしか出来ない能力」を日々の学習、部活動、そして、柏陽祭をはじめとする良き伝統の継承の中で育てています。

基本的な生活習慣が確立され、素直で落ち着きがあり、品位と礼節を身に付けている生徒が今の柏陽生の実態です。この上は、様々な意味でたくましさ身に付けさせ、故郷の北見はもちろん世界を牽引する人材を輩出するよう邁進いたしますので、開校100周年に向けて皆様の更なるご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びに、かしわ会の益々のご発展と、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

Branch Report

東京支部

東京支部長 椎名 孝典(18期)

令和元年度 かしわ会総会・懇親会が盛会に開催されることお慶び申し上げます。

令和の時代を迎え、本部役員並びに同窓生の皆様におかれましては、ますます地域の発展のためご活躍されていることと推察いたします。

かしわ会東京支部においても、年々若い同窓生の皆様にも多数参加をいただけるようになりこれからも参加した皆様に喜んでいただける集まりにしていかなければと役員一同気持ちを新たにしております。

今年度は新たに母校の校長に就任された29期卒業生の山本校長先生にご参加をいただき、故郷の北見、北見柏陽高校へも思いをいたしながら身近な語らいの場となるよう下記の日程・会場で開催する予定で準備を進めております。引き続きかしわ会本部、東京支部の諸先輩のお力添えをいただきながら、若い人々への呼びかけを続け、多くの方々にご参加をいただけるような支部活動を目指し、頑張ってまいりたいと思っております。

北見の皆さまにも上京に合わせてご参加いただき、懐かしい人達と旧交を温め合ってくださいることを願っております。



東京支部総会

日 時：10月6日(日) 受付 12:30～ 総会・懇親会 13:00～15:30

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

東京都千代田区九段北4-2-25 (JR市ヶ谷駅下車；徒歩2分)

会 費：8,000円

札幌かしわ会

札幌かしわ会 会長 小林 秀章(18期)

「新たな伝統づくりに」

令和という新しい時代を迎えましたが、同窓生の皆様、変わりなくお元気でしょうか？

昨年11月の第49回明治神宮野球大会で、札幌大谷高校が初出場ながら全国優勝を果たしました。あまり野球のイメージがない学校と思っていたのですが、ここまで強くなっていて随分力が入りました。

札幌大谷は仏教の精神を取り入れた女子中・高校でしたが、2009年から男女共学がスタートしてちょうど10年がたちました。大谷校とのつながりを申し上げれば、現職時に大谷女子中生の施設見学で何度か案内を務めたことが少なからぬ接点でありました。野球部の活躍で一躍脚光を浴びることとなりましたが、生徒たちは中高一貫校なので中学時代から気心が知れていて、力を十分に発揮できる環境があったと平然としていたそうです。

また、ミッション系の北見藤高校が今年2019年4月から男女共学となりました。かつての藤女子高校は、女子にも男子にもあこがれがあったように記憶していますが、新たな1ページを作っていくのは学校関係者はもちろんのこと、当の生徒達ではないでしょうか。

わが母校北見柏陽高校も女子校としてスタートしました。札幌大谷も北見藤も次のステージで、新たな伝統を作り上げてくれることを願っております。



置戸支部

かしわカップパークゴルフ大会

日 時：9月23日(月) (秋分の日)

場 所：おけとパークゴルフ場

参加料：2,500円 (小雨決行)

【申し込み先】事務局(長尾) ☎ 090-9516-6638



本会の役員紹介